

総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 自動車判断基準ワーキンググループ（第2回）-議事要旨

日時：平成29年3月22日（水曜日）16時00分～17時45分

場所：経済産業省本館9階西8共用会議室

出席者

委員

塩路座長兼委員長、青山委員、大石委員、河合委員、草鹿委員、近久委員、津江委員、永井委員

オブザーバー

神岡オブザーバー（日本自動車工業会）、播磨オブザーバー（日本自動車輸入組合）

事務局

経済産業省 吉田省エネルギー課長、内藤省エネルギー課長補佐、平井省エネルギー課係長、荒井自動車課長補佐
国土交通省 西本環境政策課長、丸田環境政策課次世代自動車推進官、高井環境政策課自動車使用適正化対策官

議題

1. 走行環境に応じた燃費表示の導入について
2. とりまとめ（燃費表示方法）（案）について
3. その他

議事概要

議題1.～3.について、資料に基づき事務局から説明を行った。主な審議内容は以下のとおり。

走行環境に応じた燃費表示の導入について

- WLTCモードにより燃費が算定された自動車について、低速、中速、高速の各モード燃費の表示を今夏以降義務付けることについて了承された。
- 各モードは、「市街地モード」、「郊外モード」及び「高速道路モード」と表現し、注意事項として、これらの説明を付記することについて了承された。
- ただし、「郊外モード」の付記説明については、各委員の指摘を踏まえて事務局で再検討し、座長兼委員長一任とすることについて了承された。

とりまとめ（燃費表示方法）（案）について

- 関連する諸施策について、自動車販売業者に限らず、関係者と連携する必要があるとの指摘があった。
- カタログ等の注意事項における郊外モードの説明について、議題(1)での指摘を踏まえ、修正を検討することとなった。
- 今後、座長兼委員長一任の下で、取りまとめ（案）における上記2点の見直しを行い、パブリックコメント等の手続きを経て最終とりまとめ（案）を作成することとなった。

以上

関連リンク

[自動車判断基準ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 省エネルギー課
電話：03-3501-9726
FAX：03-3580-8439

最終更新日：2017年3月29日